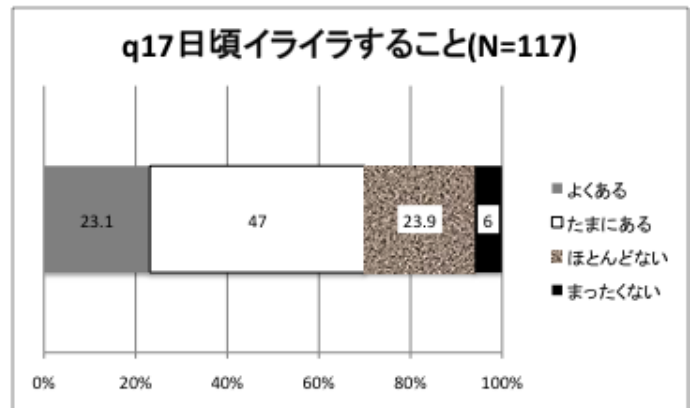
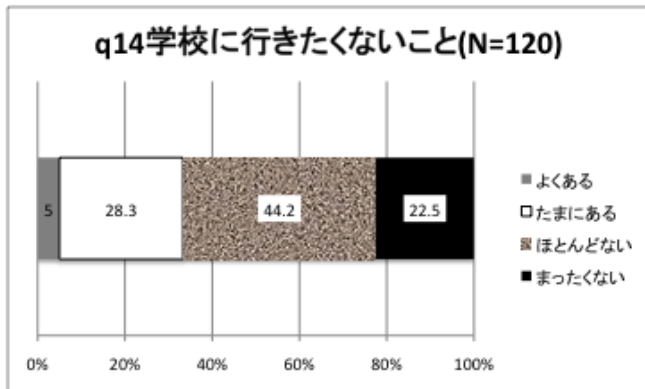
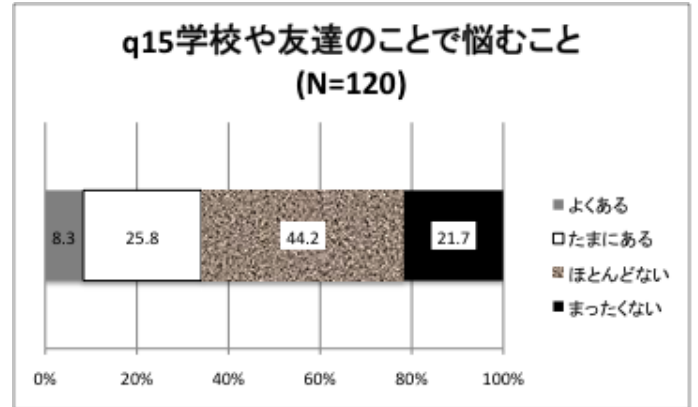
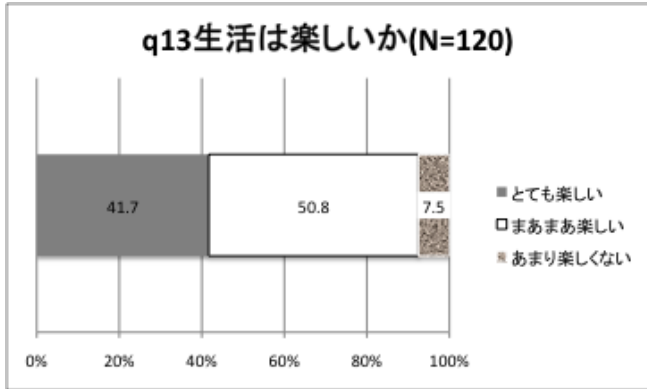


2014年5月23日 上瀬委員

新宿区「中学生の日常生活と意識に関するアンケート」  
生徒のタイプ別分析 途中経過報告

<1>中学生の日常感情



— Memo —

- ★ 問13の「毎日の生活」について「4. 楽しくない」と回答したものはおらず、「あまり楽しくない」も8%にとどまっていた。今回の中学生回答者の中で、深刻な不適応状況が表面化しているものは少ない。
- ★ ただし、次ページ以降に示す結果からは、「毎日があまり楽しくない」「学校に行きたくない」「学校・友だちのことで悩む」ような、不適応状況の“萌芽”をもつ子どもが一定数いることが示唆された。この不適応状況の萌芽には、家族関係との結びつきとの関連が深いことも示されている。
- ★ 中学生の3タイプ



<不適応萌芽群>



<適応群>



<イライラ群>

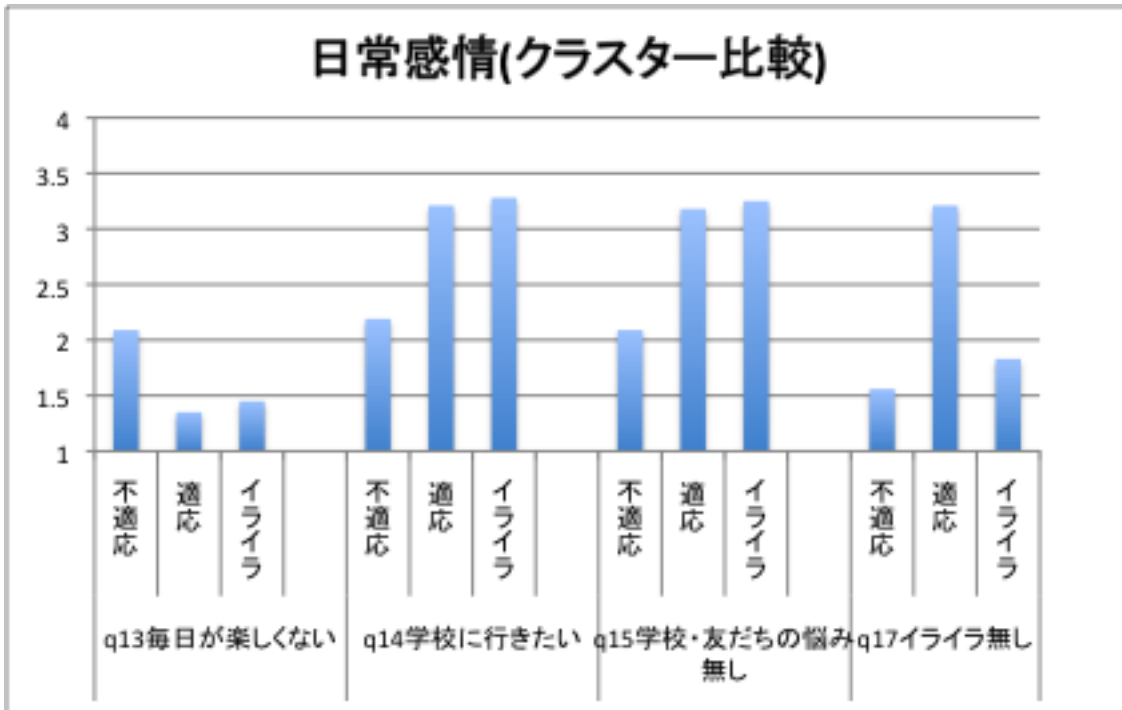
<2> 日常感情に基づく中学生の類型

以下の4項目に対してクラスター分析(大規模ファイルのクラスター分析方法)を実施し、回答から以下の3クラスターを抽出した。

第1クラスター：不適応萌芽群 (36.8% N=43)

第2クラスター：適応群 (29.1% N=34)

第3クラスター：イライラ群 (34.2% N=40)



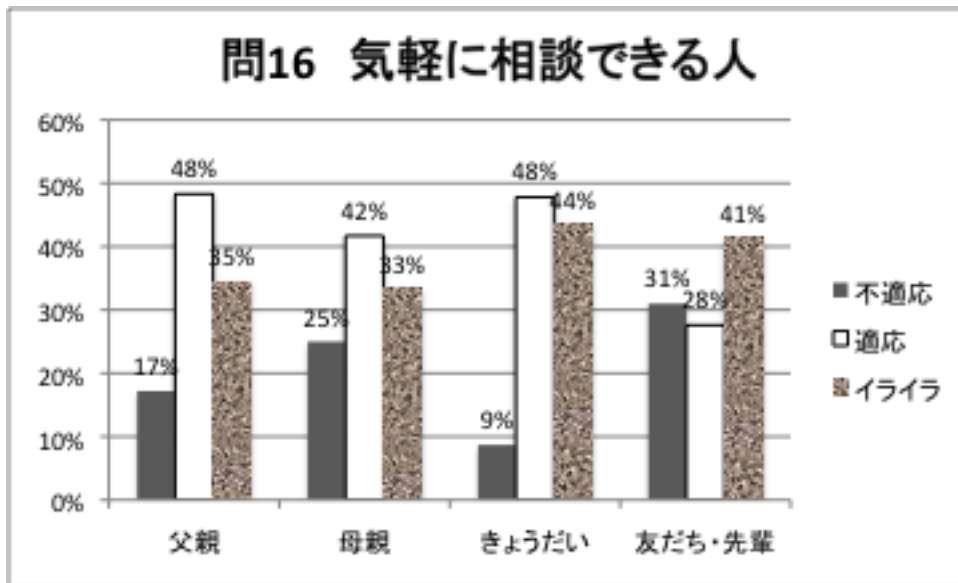
★統計的な有意な差が示された部分。

- ・ 毎日楽しくない： 不適応萌芽 > 適応・イライラ
- ・ 学校に行きたい： 適応・イライラ > 不適応萌芽
- ・ 学校・友だちの悩み無し： 適応・イライラ > 不適応萌芽
- ・ 毎日イライラ / むしゃくしゃ無し： 適応 > イライラ > 不適応萌芽

- 性別・学年の差はなし
- 家族構成に差はなし
- きょうだい有無に差なし
- 祖父母の近隣居住状況による差なし
- 帰宅時に大人がいるかによる差なし
- 友人の数に差なし
- ネット経験や携帯(スマホ)保持率に差なし

<3> 日常感情の背景にあるもの

(1) 家族とのつながり

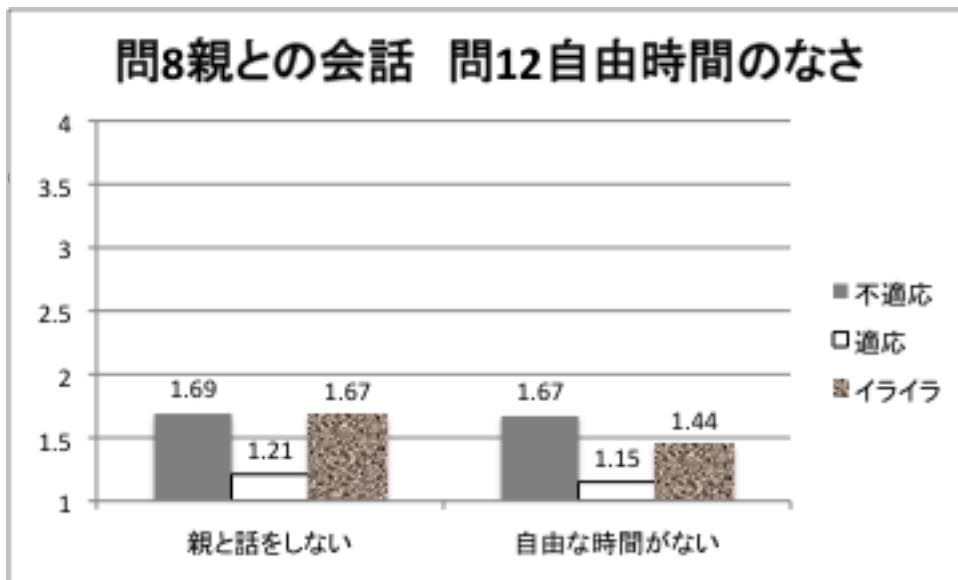


父親： 適応>イライラ>不適応萌芽

母親： 適応>イライラ>不適応萌芽

きょうだい： 適応>イライラ>不適応萌芽

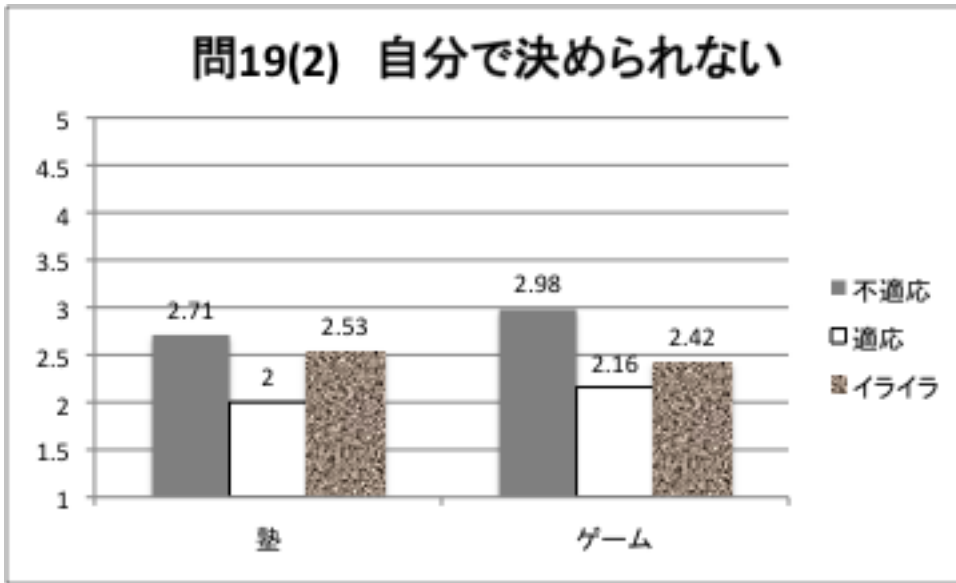
学校の友だち・先輩： イライラ> 不適応萌芽・適応



会話のなさ： 不適応萌芽 > イライラ・適応

自由な時間のなさ： 不適応萌芽 > イライラ・適応

(3) 自由裁量の有無



★ 自由裁量と適応感の関連はごく一部にみられる。

問10 一緒に住んでいる大人にしてほしいこと

- ・ 話をもっと真剣に聞いてほしい： 不応萌芽 > 適応・イライラ
- ・ しつこく聞いてこないでほしい： 不応萌芽 > 適応・イライラ
- ・ 大人の考えを押し付けないでほしい： 不応萌芽 > イライラ > 適応
- ・ 特にない： 適応 > イライラ > 不応萌芽

(4) 社会道徳観念・経験には大きな違いはない

